

DNA データベース(DDBJ/EMBL/GenBank)総覧と検索

(<http://lifesciencedb.jp/ddbj>)



○ DNA データベース総覧と検索とは

巨大な INSD（国際配列データベース：DDBJ/EMBL/GenBank の 3 つの DNA データベースに投稿された配列の和）を高速に検索して、研究プロジェクトを生物種、研究スタイル、登録国に分類して表示します。

○ DNA データベース総覧と検索の特徴

- ・ 登録データをさらに束ねた“プロジェクト”を表示
INSDに登録されているデータをさらにまとめあげて、“プロジェクト”として表示します。ひとつの“プロジェクト”は、同じ登録日、同じ著者、同じリファレンスのレコード群の集まりです。登録の由来となった論文や特許出願をひとつの単位として、それに関連したレコード群を一括して扱います。
- ・ 「検索以外の方法」でデータに到達して、登録データの全貌をつかむ
“プロジェクト”を、生物種、研究スタイル、登録国の 3 つの観点から分類したインターフェイスで閲覧できます。INSDに登録されている情報を探すことを、書籍を読む動作にたとえると、一般的な全文検索は書籍末尾の索引を用いてたどる方法であるのに対して、このインターフェイスで閲覧することは書籍先頭の目次からたどる方法に似ています。
- ・ DDBJ/EMBL/GenBank 全体へのキーワード検索や配列検索（BLAST 検索）の結果は分類されて表示されるので、検索結果が把握しやすくなっています。
- ・ 特許情報のページへのリンクもあります。
- ・ 英語でも提供しています。

○ 利用例

- ・ “プロジェクト”に含まれる全レコードを一括してダウンロードする（追試実験に使用）。
- ・ 遺伝子シーケンスレベルでの集団解析が行われた遺伝子のリストやデータを取得する。
- ・ 関心配列をキーにして DDBJ/EMBL/GenBank 全体を検索し、マッチ配列を生物別・研究別に分類して把握する。
- ・ データの登録国を同定しているため、科学のトレンド解析にも便利です。
(Google Earth の地図上に投影します)

○ 今後の開発予定

- ・ わかりやすい特許配列の分類法の開発、主要プロジェクト名称の日本語での表示、登録データ数の全容の再利用性の向上などを進めていきます。

○ ご質問やご意見はこちらまで

info@dbcls.rois.ac.jp

(2010 年 2 月現在 ver.2)